

聖路加国際大学 聖ルカ礼拝堂聖歌隊 総会議事録

2023年2月5日(日) 午後4時からZOOMにて

出席者：内田研吾、内田恵美子、柳原由美子、川津泰人、大西信一
大西礼子、譚世佳、遠藤華玉、熊澤美華子、金澤淳子、本多麻耶子
大竹惟司、大竹ひろ子、田代順子、齊藤とも子、田島弘子、加藤祐美子
中川典子、上田司祭 (以上19名)

1. 開会のお祈り(大西隊長)

2. 昨年度の聖歌隊活動について(企画・内田恵美子)

コロナの為、春合宿、軽井沢合宿、他教会訪問は実施できなかった。

1) 特別礼拝での聖歌隊活動

4月17日： イースター礼拝(アリスホール)

11月2日： 逝去者記念礼拝(臨時チャペル)

12月24日： クリスマスイブ礼拝(アリスホール)

2) 日曜日礼拝での聖歌隊活動

6月26日を第1回目として、毎月第2と第4日曜日の
聖餐式の中でアンセム奉唱(事前にチャペル委員会で6人
までのメンバーでならと了承をいただく)

3) その他の活動

12月11日、練習時、聖路加職員クリスマス礼拝の動画用
聖歌録音

● イースター礼拝より、大西新隊長が指揮。

(隊長不在時には音楽委員(本多、遠藤、齊藤)が指揮した。)

昨年度の財務報告(決算書共有画面)：内田研吾、川津泰人

「会計監査より、本決算書はルールに基づき適正に作成され、
正確に財務状態を表していることを報告します」

決算報告は異議なく承認された。

今年度も隊費徴収はせずと決定。

3. 今年度の聖歌隊活動予定について（礼拝・大西）

今年度も第2、第4日曜日の礼拝を奉仕することに変わりはありません。

3月20日に礼拝堂の修復が完了し、引き渡される予定です。

今年のイースター（4月9日）からは、元の聖歌隊席で奉唱することになります。礼拝内容はまだ決まっていますが、聖歌隊の人数制限や奉唱時間の制約を撤廃できないか、上田司祭を通して病院感染課の方に確認してもらっています。

今年の復活日礼拝は人数の関係上、午前午後の2回行うことが決定しています。また今年のアンセム予定表を作りました。聖歌隊のページから見るができます。音楽委員の方々に数曲のアンセム指揮をお願いすることにしました。よろしくお願いします。

4. 今年度運営委員等について

隊長・礼拝委員：大西信一

財務委員・隊長補佐：内田研吾

企画委員：内田恵美子

音楽委員：斎藤とも子、本多麻耶子、遠藤華玉

監査：川津泰人

以上の人事を満場一致で信任した。

5. 聖歌隊への提言、希望等、近況報告

内田研吾： 3年間コロナで活動できていないが、少し明るい兆しも見えてきた。早く全員で元の聖歌隊席で歌いたい。

内田恵美子：本来、全員で歌いたいのが、現在の6人で歌うことは寂しいですが、すごく勉強になっている。

川津泰人： 隊長の怪我の時、運営委員の方々がよくやってくれた。それぞれの働きに感謝したい。是非早く金曜日の練習を再開してほしい。

柳原由美子：前の方々がおっしゃたことが全てです。特に私から言うことはありません。ありがとうございます。

- 大西信一： やっと少し歩けるようになった。みなさんの応援に感謝する。
イースターではもともと男声合唱だった「ヨセフの園」を混声で奉唱する予定。まずはこれが今年のアンセムの課題です。
- 大西礼子： 女性指揮者3名の方の指揮を体験して、新鮮でとても良かった。
こういう時代だから、女性の力をこれからも発揮してほしい。
- 譚世佳： みんなと一緒に歌えることが楽しい。マスクなしで全員で歌いたい。
- 遠藤華玉： 指揮には自信がないけど・・・なるべくなら歌いたい
- 熊澤美華子： 私にとって新しいチャペルは初めて。今まで歌ってきた臨時チャペルという場所に感謝したい。
- 金澤淳子： パイプオルガンを使用して新鮮な気持ちで歌いたい。
- 本多麻耶子： イースターのアンセムが初めてなので、心配です。
 Hammondオルガンも久しぶりなので心配です。
- 大竹ひろ子： 元のチャペルで歌えるようになって嬉しい。ここ数年で家から東京まで通うのが体力的に不安になってきた。
信徒奉事者は3月末で引退することになった。
- 大竹惟司： 年はとったが病気もせず元気です。昔の聖歌隊のようにまた歌いたい。
- 田代順子： 金曜日の練習をしながらサービスに戻りたい。
- 齊藤とも子： みんなと同じく、元のチャペルで歌えることを楽しみにしている。
- 田島弘子： 3人の女性指揮者もタンタンのオルガンも素敵でした。
みんなと同じ思いで活動したい。ちょっと仕事で忙しくなりますが。
- 加藤祐美子： 音楽委員の方々の指揮にそれぞれ個性があり、本当に良かった。
みなさん、がんばりましょう。
- 上田司祭： 新しいチャペルに戻るのがですが、戻ると言うよりは新しい所に出発するという気持ちでいたい。臨時チャペルで会衆や聖歌隊とすぐ近くで礼拝できた体験もすごく意味のあることだったと思う。
コロナのことも、なかなか元通りにはならないと思うけど、少しづつできることをやっっていこうと思っています。

6. 全員で主の祈りを唱えて、今年の総会を終了した。

文責：大西